

エコアクション21
環境活動レポート

平成31年度

対象期間：平成30年9月～令和元年8月



環境省

エコアクション21

認証・登録番号0003579

北商株式会社

北九州市若松区南二島2丁目17番5号

<http://www.hokushokk.jp/>

建設機械と自動車のプロフェッショナル
HOKUSHO

令和元年12月13日作成

環境方針

<基本理念>

我々は、「お客様の視点で物事を考える」をスローガンとして、よりよい技術、サービスの提供に努めてまいります。また、環境問題に積極的に取り組み、地域社会や業界の発展に寄与します。

<行動指針>

1. 省エネ活動を推進し、二酸化炭素の排出量低減に取り組みます。
2. 廃棄物の排出削減
3. 節水に努めます。
4. 化学物質の削減に努めます。
5. 物品購入の際は、グリーン購入を推進します。
6. リユース自動車部品の使用を推進します。
7. 事業活動に関連する諸法令を遵守します。
8. この環境方針を全社員に周知し、社外へも公開します。

制定日：平成20年4月18日
改定日：平成25年12月18日

北商株式会社
代表取締役 掛田哲寛

事業の概要

(1) 事業者名

北商株式会社

代表取締役 掛田 哲寛

(2) 所在地

〒808-0109

北九州市若松区南二島2丁目17番5号

(3) 環境保全関係の担当者連絡先

環境管理責任者 安部 勉

担当者 久保山 益光

連絡先 TEL(093)791-4511 FAX(093)791-4513

(4) 事業規模

社員数 23名

社屋床面積 1,100㎡

(5) 事業内容

自動車及び建設機械の整備 販売

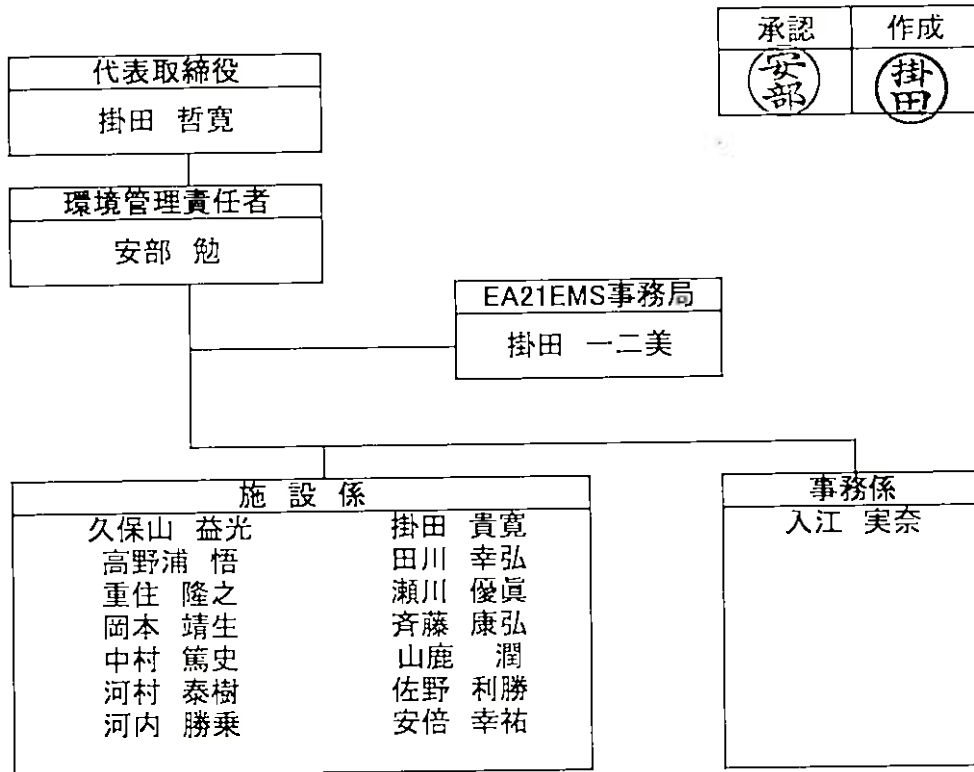
(6) 事業年度

9月1日～翌年8月31日

(7) 認証・登録範囲

全社・全組織・全従業員

エコアクション21取り組み実施体制図



所 属	責 任 者	役 割・責 任・権 限
代表取締役	掛田 哲寛	全体の統括、環境方針の設定、環境取組を実施するための資源の準備、全体の見直しをする。
環境管理責任者	安部 勉	全体の把握、環境経営システムを構築し、運用し、その状況を社長に報告する。
EA21事務局	掛田 一二美	環境管理者を補佐し構成員全員参画によるEA21の運営改善 EA21関連文書の作成、改廃、保管、伝達の業務を推進する。
施設係	久保山 益光	リサイクル品の活用及び廃棄物の削減・分別処理、リサイクルパールの積極的利用、バッテリー・バンパー・タイヤ等のリサイクル流通させるゴミの分別処理、整理・整頓・清掃・清潔を徹底する。
事務係	入江 実奈	省資源・省エネルギーの推進、節水・節電・紙消費量の削減、グリーン購入比率のUPを推進する。

環境目標とその実績

(1) 当年度及び中長期環境目標

二酸化炭素排出量、廃棄物排出量につき今後30年度の実績から毎年1%削減する。

環境目標		単位	30年度 (2022年度)	31年度目標 (-1%)	令和元年度目標 (-2%)	
二酸化炭素排出量	原単位	kg-CO ₂ /売上百万円	145.4	143.9	142.5	
	総量	kg-CO ₂	47,932	47,453	46,973	
	内訳	電気	kwh/売上百万円	142.7	141.3	139.8
			総量	47,056	46,585	46,115
		ガソリン軽油	L/売上百万円	19.7	19.5	19.3
			総量	6,501	6,436	6,371
		灯油	L/売上百万円	4.2	4.2	4.1
			総量	1,388	1,374	1,360
	廃棄物排出量	原単位	kg/売上百万円	37.0	36.6	36.3
		総量	一般	320	317	314
産業			12,210	12,088	11,966	
総排水量	原単位	m ³ /売上百万円	2.71	2.68	2.66	
	総量	m ³	892	883	874	
化学物質使用量	原単位	kg/売上百万円	3.01	2.98	2.95	
	総量	kg	992	982	972	
グリーン購入の推進		品目	20	20	20	
自動車リユース部品(以上)		品目	33	33	33	

2) 目標と結果

平成31年度(30年9月～令和元年8月)		31年度総売上(／100万円)		374.81	
		31年度の目標	31年度の結果	達成率 (目標/結果)	
二酸化炭素	原単位(kg／売上100万円)	143.9	134.3	107.2%	
	総量(kg-CO2)	47,453	50,331	94.3%	
	電力	原単位(kWh／売上100万円)	141.3	125.9	112.2%
		総量(kWh)	46,585	47,200	98.7%
	ガソリン	原単位(リットル／売上100万円)	19.5	20.3	95.9%
		総量(リットル)	6,436	7,620	84.5%
	灯油	原単位(リットル／売上100万円)	4.2	3.1	137.4%
		総量(リットル)	1,374	1,146	119.9%
	産業廃棄物	原単位(kg／売上100万円)	36.6	27.7	132.3%
		総量(kg)	12,088	10,370	116.6%
一般廃棄物	総量(kg)	317	320	99.1%	
水使用量	原単位(m ³ ／売上100万円)	2.68	2.33	115.1%	
	総量(m ³)	883	873	101.1%	
化学物質使用量	原単位(Kg／売上100万円)	2.98	2.65	112.6%	
	総量(Kg)	982	992	99.0%	
グリーン購入	品目	20	20	100.0%	
自動車リユース	品目	33	33	100.0%	

*平成24年度九州電力の二酸化炭素排出係数 0.612 を用いた

計画の内容

(1) 環境活動計画の取組結果及び評価と次年度の取組内容

		活動計画の内容	取組結果	評価と次年度の取組内容
二酸化炭素排出量の1%削減	電気使用の1%削減	空調の適温化	○	ほぼ目標達成出来た。 次年度は目標達成できるよう全員で取り組む。
		照明の使用時間の適正化	○	
	燃料使用量の1%削減	エコドライブの徹底	○	
		燃費向上整備の徹底化	○	
化学物質使用量の1%削減	化学物質の1%削減	塗料の節約	○	目標達成出来た。 目標達成できるように全員で取り組む。
廃棄物排出量の1%削減	廃棄物の抑制	裏紙使用の徹底	○	目標達成出来なかった。
		廃棄物の分別の徹底化	○	目標達成できた。次年度はさらなる分解分別を進めてる。
水使用量の1%削減	水使用量の1%削減	節水の徹底化	○	目標達成できた。
		漏水の定期点検実施	○	次年度は節水の徹底を図り、さらなる目標達成できるように全員で取り組む。
リユース部門推進	リユース部門推進	お客様に自動車リユース部品の良さを説明し、使用促進を図る	○	目標達成出来た。 目標達成を維持できるように全員で取り組む。
グリーン購入の推進	グリーン商品の推進	グリーン購入法特定調達品情報提供システム掲載品を購入	○	目標は達成できた。 目標達成維持できるように全員で取り組む

「◎」:実施 「○」:概ね実施 「△」:一部課題有 「×」:未実施

(2) その他の取り組み事項

- ① 社員の環境への意識高揚のために研修会や会議を行った。
環境への取り組みを当社社員心得に明記し、朝礼時唱和するで意識の顕在化を図った。
- ② 部品庫を各部ごとに仕分けし清掃及び整頓作業を行った。

代表者による全体の取組状況の評価及び見直しの結果

日時・場所	令和元9月20日 7:30 会議室
参加者	(代表取締役) 掛田 哲寛 (工場長) 安部 勉
	(次長) 久保山 益光 (部長) 掛田 貴寛
提出書類	(1) 環境方針
	(2) 環境への負荷の自己チェックの結果及び取りまとめ表
	(3) 環境への取組の自己チェックの結果及び取りまとめ表
	(4) 環境目標・活動計画書・実績表とその評価結果
	(5) 環境関連法規等の遵守状況の確認結果
	(6) 外部からの環境に関する苦情や要望等
評価	今期は5S活動を始め、工場内の整理整頓を推進している。その結果大量のゴミが出たが、工場や部品庫が大変綺麗になり作業効率のアップにつながった。
見直し	環境経営システムは有効に機能している為、見直す必要は無い。 また、法令違反や外部からの苦情も皆無であった。
指示事項	ゴミの分別収集の徹底維持。 整理整頓の徹底。 二酸化炭素削減の原因究明と対策を徹底すること。